ねりまの家族の 健康を応援します

2013年9月号

大泉南小学校の保護者の方へ 保健相談所からのメッセージ 地域の保健相談所では赤ちゃんから大人までの健康づくりのお手伝いをしています。 大泉南小学校にご協力をいただき、食事をテーマにした健康づくりのメッセージを お届けします。

ごはん 赤魚の煮つけ じゃがいものきんぴら煮 野菜のおひたし 牛乳

栄養価

エネルギー: 600kcal

たんぱ〈質:23.1g

大泉南小学校 栄養士作成



9月26日(木)の 学校給食献立に合わせた 健康的な3食のとり方の 一例をご紹介します。

朝食

ご飯

もやしと豆腐の炒め物 野菜たっぷりみそ汁

~ポイント~ 豆腐の炒め物は、 沖縄の郷土料理の チャンプルーで す。今回はもやし と小松菜、卵が入 ります。

エネルギー: 462~630kcal たんぱく質: 18.2~20.7g

月

26

日

木

主食:ご飯(少なめ1膳~多め)

主菜:豚肉のスタミナみそ漬け

副菜 1:(主菜の付け合せ)パセリ、トマト

副菜2:なすとオクラのおひたし

エネルギー:470~671kcal たんぱく質:22.1~28.9g

豚肉のスタミナみそ漬け

【材料(4 人分)】 豚もも薄切り肉

おろしにんにく

おろし玉ねぎ

みそ

砂糖

サラダ油

パセリ

上記の朝食・夕食は、保護者の方が昼食で一般的な定食(800kcal 前後)を摂取した設定で献立を作成しました。

年齢・性別・身体活動に合わせて主食・主菜の量を調節します。

3食のどこかで牛乳1杯と果物をとりましょう。

おすすめのレシピを紹介します!

印は「食育推進協力サポーター25」からの紹介レシピです。

旬の野菜を食べよう!

なすとオクラのおひたし

【作り方】

【材料(4人分)】 なすは縦半分に切って、皮側に斜めに切り込み(1cm)

なす 4本 幅位)を入れた後、2等分する。

を水につけてあく抜きした後、沸騰した湯に皮目を オクラ 1 柋 下にして柔らかくなるまでゆでてザルにあける。 カップ2 出し汁 オクラは丸ごとしんなりするまでゆでてザルにあけ、

しょうゆ・みりん へたを除く。 各大さじ2と1/2

を熱いうちに出し汁と調味料を合わせた中に 残り汁は麺つゆに利用 入れ、あら熱がとれたら冷蔵庫で冷やす。



【作り方】

豚肉は一口大に切り、Aのたれに15分 位漬けておく。

トマト(くし型に切る) 2個

300g

2かけ

中1個

大さじ1

3 枝

大さじ2と2/3

大さじ1と1/3

(ビニール袋や保存用袋を使うと便利) フライパンにサラダ油を中火で熱し、 の肉を入れて焼く。

器に盛り付け、たれを肉にかける。 付け合せのパセリ、トマトものたれを 付けて食べるとおいしい。

玉ねぎの酵素の働きで肉が柔らかくなります。

練馬区内の農地でこの時期収穫される野菜 は、オクラ・小松菜・なす・ゴーヤ・ほう れん草 等です

もやしと豆腐の炒め物

【材料(4人分)】

【作り方】

もやし 400g 木綿豆腐 300g 小松菜 1/6束 뗏 2個

フライパンに大さじ 1 のサラダ油を熱し、豆 腐を大きめにちぎり、強火できつね色にな るまで炒め、塩、こしょうを少々入れ、皿に とり出す。

小さじ 1/2 しょうゆ・こしょう 各少々

れて炒め、 の豆腐を戻す。3~4 cm長さに 切った小松菜を入れて炒め、卵を加え仕上

残りのサラダ油を足し、もやし、塩少々を入

サラダ油 大さじ2 削りがつお 1袋(3g)

げにしょうゆを少々入れる。 皿に盛り付け、好みで削りがつおをふる。

「食育推進協力サポーター25」とは...練馬区で開催している「健康づくりサポーター育成講座の食コース」「健康づくり食育リーダー 育成講座」の修了生の有志です。食を通じた健康づくりを広めるボランティアです。

保護者の方への 健康づくりメッセージ

毎日プラス一皿の野菜!

食と健康について 考えてみましょう



練馬区公式アニメキャラクターねり丸 の練馬区

あなたの野菜摂取量は足りていますか?

野菜はビタミン、ミネラル、食物繊維などが豊富で、日々、元気に過ごすために必要な食品です。他に、糖尿病、高血圧、脂質異常症などの生活習慣病を予防する効果もあります。

しかし、まだまだ目標量に足りないという報告が出されています。健康を保つための野菜を しっかりとっていますか?

毎日一皿の野菜が不足?

「21世紀における国民健康づくり運動(健康日本(第2次))厚生労働省」では、健康維持するために必要な野菜の摂取目標量を成人1日当たり350g以上としています。

同省の国民健康・栄養調査(平成23年)によると、成人1日当たり平均摂取量は**277g**で、目標量に対して、一皿分の野菜(およそ70g程度)が不足しています。

年代別にみると、すべての年代で野菜の摂取目標量に達していません。特に20~40代で少なく、摂取量は234~256g程度となっています。

上手な野菜のとり方









野菜は1食1皿以上、1日5皿を食べることを目指します。食事では、野菜だけではなく、ごはんや、肉、魚など、様々な食品を組み合わせて食べることにより、必要な栄養素をまんべんなくとることができます。 主食・主菜・副菜を揃えた食事で、上手に野菜をとりましょう。

ご自身の健康チェックのために 1 年に 1 回、健診を受けましょう

栄養室からのご案内

詳しい内容・日時については保健相談所にお気軽にお問い合わせください。

食生活応援講習会

秋野菜たっぷり!

食事と運動のバランスを考えた簡単献立紹介

日時 10月1日(火) 関保健相談所 13:30~15:30

生活習慣病予防講習会

~糖尿病に負けないための食事と生活~

日時 10月25日(金) 関保健相談所 10:00~12:00

両方共電話で関保健相談所へお申込み〈ださい。 試食もあります!

30歳代健診・特定健診・がん検診の年間日程を確認できます。

練馬区ホームページトップ 保健・医療・健康・衛生 「健康診査・がん検診・検査」

成人個別栄養相談

管理栄養士が無料でご相談をお受けします!

~ 食生活・食事療法について知りたい方 食事・食生活でお困りの方~

健康相談(予約制)

電話相談(随時)

「ねりまの食育」 ホームページをごらんください!

練馬区ホームページトップ 保健・医療・健康・衛生 「ねりまの食育」

